

瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく

事前評価に関する書面

住 所 東京都台東区上野1丁目14番7号
申 請 者 アコーディア・ゴルフ・アセット合同会社
代表者氏名 職務執行者 高井 毅

1 工場又は事業場の概要

工場又は事業場の名称	泉佐野カントリークラブ		
工場又は事業場の所在地	泉佐野市日根野5320		
資本金	4,000千円	従業員数	一人
産業分類(中分類)	8043 ゴルフ場	主要製品名	—
工場又は事業場の特定施設 (号番号、名称、基数)	法66の6 ちゅう房施設 1基 法72.し尿処理施設 1基		
排出水の量	通常142m ³ /日、最大142m ³ /日		
汚水等の処理の方法	建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による 合併処理浄化槽(凝集剤添加膜分離活性汚泥方式)		

2 許可申請の概要及びその理由

今般、泉佐野カントリークラブにおいて、法66の6飲食店に設置されるちゅう房施設の使用方法及び処理の方法を変更することと、老朽化した既設合併処理浄化槽を更新し移設(法72し尿処理施設を1基新設)いたします。

それに伴い、排水量と汚濁負荷量が増加するため、瀬戸内海環境保全特別措置法第5条および8条に基づき設置許可および変更許可申請を行います。

なお、排水口の位置及び数に変更はありません。

3. 工場又は事業場の各排水口における排水の汚染状態の通常値及び最大の値、当該排水の一日当たりの通常量及び最大の量並びに当該排水の汚濁負荷量

排水口	区分 項目	現 状				設置(変更)後				負荷量の増減	
		通常	最大	通常 負荷量	最大 負荷量	通常	最大	通常 負荷量	最大 負荷量	通常	最大
No. 1	排水量(m ³ /日)	105	130			142	142				
	pH	5.8~8.4	5.8~8.4			5.8~8.6	5.8~8.6				
	BOD(mg/L)	30	30	3.150	3.900	5	5	0.710	0.710	-2.440	-3.190
	COD(mg/L)	19.1	34.4	2.006	2.483	10	10	1.420	1.420	-0.586	-1.063
	SS(mg/L)	50	50	5.250	6.500	50	50	7.100	7.100	+1.850	+0.600
	T-N(mg/L)	9.6	28.7	1.008	1.248	20	20	2.840	2.840	+1.832	+1.592
	T-P(mg/L)	2.9	4.6	0.305	0.377	1	1	0.142	0.142	-0.163	-0.235
	アンモニア等(mg/L)	9.6	28.7	1.008	1.248	20	20	2.840	2.840	+1.832	+1.592
	n-Hex(mg/L)	20	30	2.100	2.600	30	30	4.260	4.260	+2.160	+1.660
	大腸菌数(CFU/mL)	-	-	-	-	80	800	-	-	-	-

※ 上表のアンモニア等とは、『アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物』のことを示す。

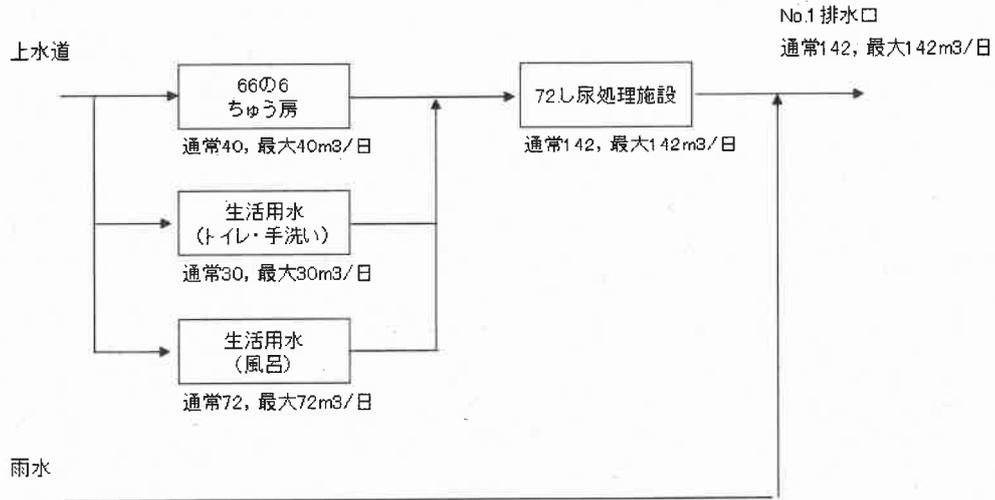
備考：最大負荷量 (kg/日) = 最大排水量 (m³/日) × 通常水質 (mg/L) × 10⁻³
 通常負荷量 (kg/日) = 通常排水量 (m³/日) × 通常水質 (mg/L) × 10⁻³

4. 工場又は事業場の排水口の位置及び数並びに汚水等の処理系統

(1) 排水口の位置及び数

別図1のとおり 1本(うち雨水専用 0本)

(2) 汚水等の処理系統



操業の系統図

5. 工場又は事業場の排水口周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標に関する事項

(1) 排水経路(別図2参照)

排出先の河川名	京上川	樫井川	樫井川
環境基準点	-	兎田橋	樫井川橋
環境基準類型	-	B、生物B	C、生物B

(2) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.003 mg/L以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下
鉛	0.01 mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下
六価クロム	0.02 mg/L以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L以下
砒素	0.01 mg/L以下	チウラム	0.006 mg/L以下
総水銀	0.0005 mg/L以下	シマジン	0.003 mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンソルム	0.02 mg/L以下
PCB	検出されないこと	ベンゼン	0.01 mg/L以下
ジクロロタン	0.02 mg/L以下	セレン	0.01 mg/L以下
四塩化炭素	0.002 mg/L以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	ふっ素(※)	0.8 mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	ほう素(※)	1 mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L以下		

(※) 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。

(3) 生活環境の保全に関する環境基準

(河川)

類型	基準値								
	pH (-)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌数 (CFU/100mL)	n-Hex 抽出物質 (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)
B	6.5以上 8.5以下	3以下	-	25以下	5以上	1000以下	-	-	-
C	6.5以上 8.5以下	5以下	-	50以下	5以上	-	-	-	-
生物B	全亜鉛 (mg/L)			ノニルフェノール (mg/L)			直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (mg/L)		
	0.03以下			0.002以下			0.05以下		

(4) その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準

ダイオキシン類 1 pg-TEQ/L

6. 周辺公共用水域の水質の現況その他当該水域の現況に関する事項

(1) 周辺公共用水域の水質の現況

測定年月日：2025年11月14日

測定機関名：株式会社MI ZUKEN

分析機関名：株式会社MI ZUKEN

(河川域)

水域名	地点名	項目 日時	流量 m ³ /日	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	n-Hex 抽出物質	大腸菌数 CFU/100mL	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 mg/L
					mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L		
榎井川	直上流	直上流は当該事業場の敷地内または池・山間部につき測定不可										
		平均										
榎井川	St. 1 京上川 直下流	11月14日 9:00	230	7.9	1.5	3.3	2	0.83	0.061	<0.5	6.0 × 10 ¹	0.7
		12:00	225	7.9	1.2	3.3	2	0.73	0.047	<0.5	5.6 × 10 ¹	0.6
		15:00	225	7.7	1.0	5.2	6	9.0	1.3	<0.5	5.4 × 10 ¹	8.9
		平均	227	7.7~7.9	1.2	3.9	3	3.5	0.47	0.5	5.7 × 10 ¹	3.4
榎井川	St. 2 榎井川 女形橋	11月14日 9:00	799	7.9	1.8	3.8	2	0.62	0.040	<0.5	1.5 × 10 ¹	0.4
		12:00	449	8.6	1.7	3.9	1	0.54	0.035	<0.5	9.0 × 10 ⁰	0.3
		15:00	449	8.9	1.8	3.7	3	0.49	0.037	<0.5	8.0 × 10 ⁰	0.2
		平均	566	7.9~8.9	1.8	3.8	2	0.55	0.037	0.5	1.1 × 10 ¹	0.3
榎井川	St. 3 榎井川 兎田橋	11月14日 9:00	942	9.1	5.4	8.9	9	1.1	0.073	<0.5	2.0 × 10 ⁰	0.5
		12:00	907	9.4	6.1	9.0	9	1.1	0.085	<0.5	4.3 × 10 ²	0.5
		15:00	907	9.5	5.9	8.6	9	1.1	0.090	<0.5	1.0 × 10 ⁰	0.5
		平均	919	9.1~9.5	5.8	8.8	9	1.1	0.083	0.5	1.4 × 10 ²	0.5
榎井川	St. 4 榎井川 榎井川橋	11月14日 9:00	15552	7.8	5.2	12	12	2.0	0.31	<0.5	2.0 × 10 ⁰	1.2
		12:00	15552	8.0	4.7	13	9	1.9	0.28	<0.5	1.2 × 10 ²	1.2
		15:00	15552	8.3	5.3	11	10	1.8	0.26	<0.5	1.5 × 10 ²	1.1
		平均	15552	7.8~8.3	5.1	12	10	1.9	0.28	0.5	9.1 × 10 ¹	1.2

(2) 当該水域の現況に関する事項

当該事業場の排水が流入する京上川および榎井川水系は、農業用水として利用されている。

7. 排出水の排出に伴い予測される周辺公共用水域の水質の変化の程度及び範囲並びにその予測の方法

(1) 汚濁負荷量の増加の有無 (有~~→~~無)

(2) 周辺公共用水域の範囲

京上川が樫井川へ合流後、St. 4樫井川橋で河川流量が15,552m³/日となり、当該事業場からの排水(142m³/日)の約110倍となり十分混合して様な水質に達すると考えられることから、周辺公共用水域の範囲は樫井川合流後、St. 4樫井川橋までとした。

(3) 周辺公共用水域の水質の変化の予測の方法

周辺公共用水域の水質の変化の程度は、次式により算出した。

(河川域)

$$S' = \frac{SQ + (\sum S_i Q_i - \sum S_0 Q_0)}{Q + (\sum Q_i - \sum Q_0)}$$

S' : 測定点の将来水質 (mg/L)

S : 測定点の現況水質 (mg/L)

Q : 測定点の流量 (m³/日)

S_i : 特定施設設置後の排水口の通常水質 (mg/L)

Q_i : 特定施設設置後の排水口の最大排水量 (m³/日)

S₀ : 現状での排水口の通常水質 (mg/L)

Q₀ : 現状での排水口の最大排水量 (m³/日)

(4) 周辺公共用水域の水質の変化の程度

水域名	測定点名	区分	BOD mg/l	COD mg/l	SS mg/l	T-N mg/l	T-P mg/l	n-Hex mg/l	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 mg/l
檜井川	St. 1 京上川 直下流	現況	1.2	3.9	3	3.5	0.47	0.5	3.4
		予測	-12.19	-0.72	5.7	10.01	-0.539	7.43	9.90
檜井川	St. 2 檜井川 女形橋	現況	1.8	3.8	2	0.55	0.037	0.5	0.3
		予測	-3.79	1.88	3.0	3.294	-0.3703	3.36	3.05
檜井川	St. 3 檜井川 兎田橋	現況	5.8	8.8	9	1.1	0.083	0.5	0.5
		予測	2.30	7.58	9.5	2.80	-0.1709	2.28	2.20
檜井川	St. 4 檜井川 檜井川橋	現況	5.1	12	10	1.9	0.28	0.5	1.2
		予測	4.86	11.9	10.4	2.00	0.268	0.61	1.30

(河川域)

地点名 St.1京上川直下流

$$\begin{aligned} S'(\text{BOD}) &= \frac{1.2 \times 227 + (5 \times 142 - 30 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = -12.19 \\ S'(\text{COD}) &= \frac{3.9 \times 227 + (10 \times 142 - 19.1 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = -0.72 \\ S'(\text{SS}) &= \frac{3 \times 227 + (50 \times 142 - 50 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = 5.7 \\ S'(\text{T-N}) &= \frac{3.5 \times 227 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = 10.01 \\ S'(\text{T-P}) &= \frac{0.47 \times 227 + (1 \times 142 - 2.9 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = -0.539 \\ S'(\text{n-Hex}) &= \frac{0.5 \times 227 + (30 \times 142 - 20 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = 7.43 \\ S'(\text{NO}_2\text{-NO}_3) &= \frac{3.4 \times 227 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{227 + (142 - 130)} = 9.90 \end{aligned}$$

地点名 St.2樫井川女形橋

$$\begin{aligned} S'(\text{BOD}) &= \frac{1.8 \times 566 + (5 \times 142 - 30 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = -3.79 \\ S'(\text{COD}) &= \frac{3.8 \times 566 + (10 \times 142 - 19.1 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = 1.88 \\ S'(\text{SS}) &= \frac{2 \times 566 + (50 \times 142 - 50 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = 3.0 \\ S'(\text{T-N}) &= \frac{0.55 \times 566 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = 3.294 \\ S'(\text{T-P}) &= \frac{0.037 \times 566 + (1 \times 142 - 2.9 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = -0.3703 \\ S'(\text{n-Hex}) &= \frac{0.5 \times 566 + (30 \times 142 - 20 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = 3.36 \\ S'(\text{NO}_2\text{-NO}_3) &= \frac{0.3 \times 566 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{566 + (142 - 130)} = 3.05 \end{aligned}$$

地点名 St. 3 樫井川兔田橋

$$S'(\text{BOD}) = \frac{5.8 \times 919 + (5 \times 142 - 30 \times 130)}{919 + (142 - 130)} = 2.30$$

$$S'(\text{COD}) = \frac{8.8 \times 919 + (10 \times 142 - 19.1 \times 130)}{919 + (142 - 130)} = 7.58$$

$$S'(\text{SS}) = \frac{9 \times 919 + (50 \times 142 - 50 \times 130)}{919 + (142 - 130)} = 9.5$$

$$S'(\text{T-N}) = \frac{1.1 \times 919 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{919 + (142 - 130)} = 2.80$$

$$S'(\text{T-P}) = \frac{0.083 \times 919 + (1 \times 142 - 2.9 \times 130)}{919 + (142 - 130)} = -0.1709$$

$$S'(\text{n-Hex}) = \frac{0.5 \times 919 + (30 \times 142 - 20 \times 130)}{919 + (142 - 130)} = 2.28$$

$$S'(\text{NO}_2\text{-NO}_3) = \frac{0.5 \times 919 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{919 + 142 - 130} = 2.20$$

地点名 St. 4 樫井川樫井川橋

$$S'(\text{BOD}) = \frac{5.1 \times 15552 + (5 \times 142 - 30 \times 130)}{15552 + (142 - 130)} = 4.86$$

$$S'(\text{COD}) = \frac{12 \times 15552 + (10 \times 142 - 19.1 \times 130)}{15552 + (142 - 130)} = 11.9$$

$$S'(\text{SS}) = \frac{10 \times 15552 + (50 \times 142 - 50 \times 130)}{15552 + (142 - 130)} = 10.4$$

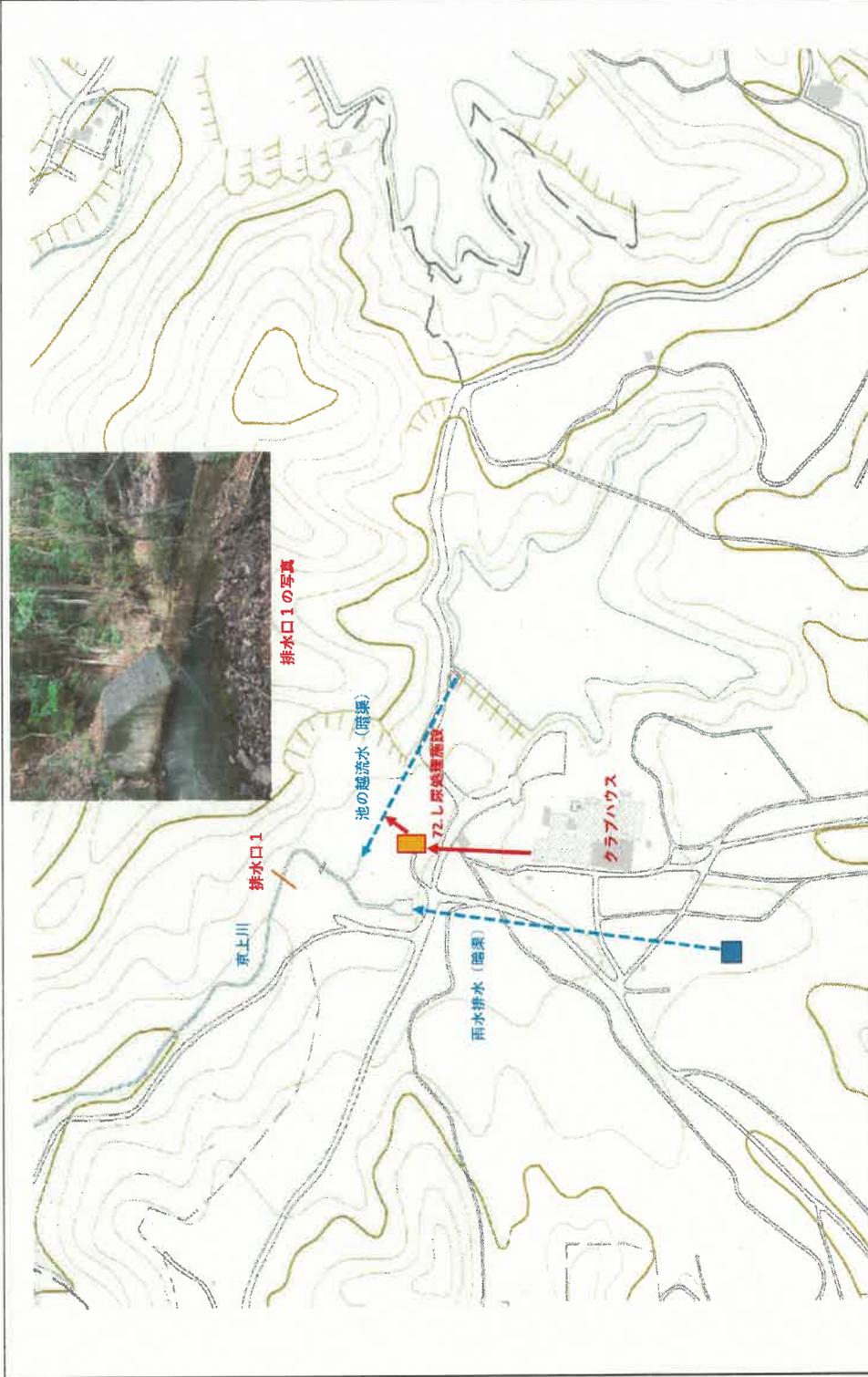
$$S'(\text{T-N}) = \frac{1.9 \times 15552 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{15552 + (142 - 130)} = 2.00$$

$$S'(\text{T-P}) = \frac{0.28 \times 15552 + (1 \times 142 - 2.9 \times 130)}{15552 + (142 - 130)} = 0.268$$

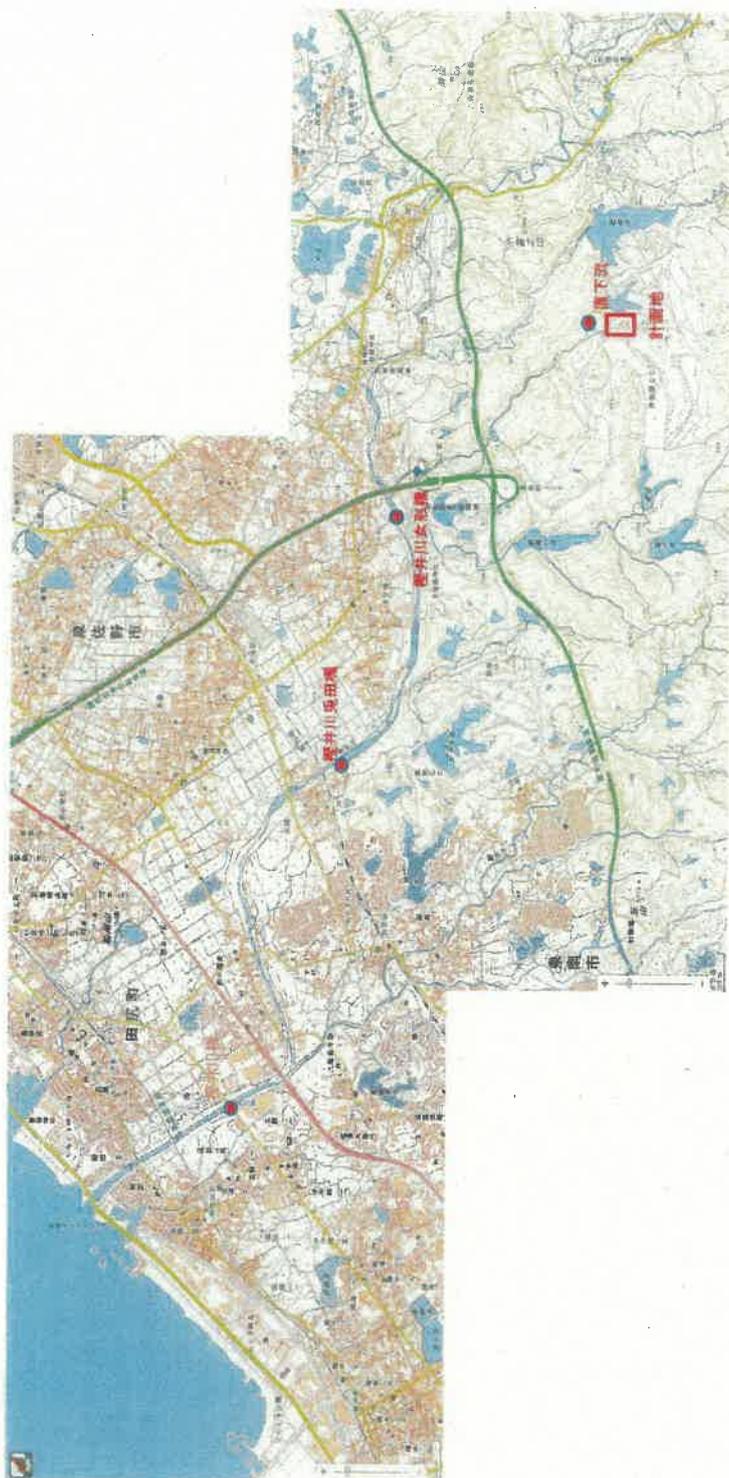
$$S'(\text{n-Hex}) = \frac{0.5 \times 15552 + (30 \times 142 - 20 \times 130)}{15552 + (142 - 130)} = 0.61$$

$$S'(\text{NO}_2\text{-NO}_3) = \frac{1.2 \times 15552 + (20 \times 142 - 9.6 \times 130)}{15552 + 142 - 130} = 1.30$$

別図1



敷地内排水経路および排水口位置 (概略図)



周辺公共用水域水質調査地点図

● 調査地点